

7/10

令和7年度 第2回学校運営委員会 議事録

日時 令和7年7月10日(木) 16:30~

場所 緑丘中学校 第三相談室

＜出席者＞ 久保 純先生(委員長・学識経験者)

　　徳田 めぐみさん(地域)

　　綿抜 千春さん(就学予定)

　　小林 真奈美さん(保護者)

　　青木 昭文さん(卒業生)

　　中村 佳寿子さん(学校支援コーディネーター)

　　小木 祐介 副校長先生(事務局)

　　神田橋 博美さん(保護者PTA)

　　小畠 恵実(保護者PTA)

＜欠席者＞ 小林 智明 校長先生

　　新井 智恵さん(地域)

　　大垣 恵子さん(就学予定)

1 各学年の活動

・1年生 学年だより第2号まで配布済み

・2年生 学年だより第3号まで配布済み

　　体育大会の代替活動が予定通り実施

　　2学期の職場体験の事前訪問が本日全て終了

・3年生 学年だより第5号まで配布済み

　　体育大会の代替活動を2日間に分けて実施

　　修学旅行に向けて準備中

2 自己紹介

3 中学校より

・地域運営学校を支える仕組みの意見会開催

・子どもの権利条例講演会(7/2実施)

　　→久保田先生と大学生2名による講演会

・期末試験が終了し、成績処理中

・児童会生徒会交流会オンライン形式(八幡山小、上北沢小、経堂小、緑丘中7/11予定)

・ほっとルーム別室登校が始まる 週3回開室、現在3年生1名

　　(インクルーシブ教育支援員2名、日大学生1名)

* 今後、生徒数の増加や内容によっては、人数が不足する可能性もあるため、
お手伝いをお願いしたい。

4 委員長より

子どもの権利条例の講演会を全校生徒を対象に行い、生徒が集中して聞いていたが、その後の反応がどうだったかを知りたい。

内容は、権利とは何か。社会で自ら主張できない人が一定数いる中で条例をつくり、子供の権利も踏まえて、世田谷区では権利条例を作りました。

その中でも、強調したいのは意見表明権で、子どもだからといって声を上げないのでなく、学校・地域・世田谷区の環境などを大人や他者ともっと話し合っていこうというもので、新しい権利条例では様々な場で子どもの意見を聞く子ども会議を設けたりしている。

条例は、作っただけではなく、条例をきっかけに自分の生活の質を上げたり、地域や他者との関わりを良くする為にあり、それには広く周知する広報が重要になっている。

せたほつと同様、認知してもらうことで社会福祉にもつながる。

5 意見交換・その他

- ・地域と日大の『パレット』『さくらんぼ塾』との関係構築の為に、大学側に窓口開設をお願いしたい。
 - パレット → 社会福祉学科の学生が中心
 - さくらんぼ塾 → 教員を目指す学生が中心
- ・AEDの使い方や講習会などをPTAで実施できないか
- ・PTA家庭教育学級による、『収納王子コジマジック～心が満ちていく子育て～』を開催。
- ・オーバードーズの低年齢化の問題
- ・11/22(土)昨年同様、緑丘中学校で避難訓練を予定
- ・体育大会の順延で、先生方の生徒に寄り添った声かけや励ましがとても嬉しかった
- ・高校生が子どもの権利条例を生徒手帳に載せたいとの声があった

今後の主な予定

- ・3者面談 (7/17～29)
- ・職場体験 2年生 (9/3)
- ・修学旅行 3年生 (9/17～19)
- ・2学期中間考查(9/29、30)
- ・河口湖移動教室 1年生 (10/8～10)
- ・合唱コンクール 世田谷区民ホール (10/22)(水)
- ・展示発表会 (12/1～8)
- ・学校公開期間 2学期(10/14～17) 3学期(1/13～16)

次回開催予定 令和7年9月